

## 京丹後市保幼小中一貫教育事業

# 令和5年度 京丹後市教育フォーラムの開催について

令和6年1月16日

京丹後市教育委員会

京丹後市では、令和2年度より、就学前から中学校卒業までの10年間にわたる「保幼小中一貫教育」の取組を進めています。このたび、保幼小中一貫教育の現在の取組状況や今後目指していく方向性等について、市民の方々と一緒に考え理解を深めていく機会として、下記のとおり教育フォーラムを開催します。

1. 日時 令和6年1月21日（日） 午後2時00分～4時00分  
（受付午後1時30分～）
2. 会場 アグリセンター大宮 多目的ホール（京丹後市大宮町口大野228番地の1）
3. 内容
  - ・行政説明：「令和5年度 学校教育 指導の重点」、「Kyotango Sea Labo」について
  - ・対談：「Kyotango Sea Labo」をとおして考える「探究的な学び」やSTEAM教育  
ゲスト（オンライン）：ヤング吉原麻里子氏  
（スタンフォード大学 国際相互文化教育プログラム講師）  
ホスト：京丹後市教育委員会 学校教育課 指導主事
4. 定員 当日先着250人まで（事前申し込みは不要です）

### [問い合わせ先]

京丹後市教育委員会事務局学校教育課

担当：澤居・上田

TEL 0772-69-0620/FAX 0772-68-9061

Mail gakkokyoiku@city.kyotango.lg.jp

# 令和5年度 京丹後市 教育フォーラム

## Kyotango City Education Forum

京丹後市保幼小中一貫教育事業

事前申込  
不要

2024.1.21(日) 14:00～16:00 (開場 13:30)  
アグリセンター大宮 (多目的ホール)

### 「探究的な学び」×STEAM教育で進める これからの「京丹後市教育のカたち」

現在、本市の学校教育推進の方向性として掲げているのが「グローバル人材の育成」。

Global。直訳では「世界規模の」となりますが、この言葉に込めたのは、「住む場所・活動する場所を問わず、自分らしさを発揮し、自らの人生を切り開いていくことのできる人を育てたい」という思いです。

本市では、そうした人が備える資質・能力として、さまざまな場面で「主体的に判断できる力(問題解決能力)」と「多様な他者と協働できる力」、より多くの人とつながるためのツールとしての「英語運用能力」の3つを重点化しています。

では、こうした力はどのような学習活動・学習環境を通して育てることができるのでしょうか。

今回は、本市のグローバル人材育成事業である「Kyotango Sea Labo」の共同研究者であるヤング吉原麻里子氏との対談を通して、これからの「京丹後市教育のカたち」を考えていきます。

- ※1 「探究的な学び」…「課題の設定→情報の収集→整理分析→まとめ表現」というような問題解決的な活動が発展的に繰り返されていく一連の学習活動
- ※2 STEAM教育…特に理数系の学びを中心に多様な知識を活用・統合して、実社会の問題を発見・解決していこうとする学び



ヤング吉原麻里子 氏  
～ Mariko Yang-Yoshihara ～

一般社団法人 SKY Labo 共同代表  
スタンフォード大学

国際相互文化教育プログラム(SPICE)講師  
東北大学

工学部技術社会システム専攻客員教授

スタンフォード大学で博士号(政治学)を取得後、研究と教育・人材育成を通じて日米を架け橋する活動に力を注ぐ。SKY Labo が開発した英語でデザイン思考を教える中高生向け探究型ワークショップは2019年に内閣府男女参画局の承認を受け、第5回リカジョ育成賞準グランプリ(日産財団主催)受賞。著書に『世界を変えるSTEAM人材～シリコンバレー「デザイン思考」の核心』(朝日新書)

#### 【内容】

- 行政説明 「「令和5年度 学校教育 指導の重点」について」
- 対談 「「Kyotango Sea Labo」を通して考える「探究的な学び」やSTEAM教育(仮)」  
ゲスト(オンライン)：一般社団法人 SKY Labo 共同代表 ヤング吉原麻里子 氏  
ホスト：京丹後市教育委員会 学校教育課 指導主事

英語力向上アプリを活用した  
英文音読コンテスト

Reading Contest の  
表彰式も実施!

主催：京丹後市教育委員会

問い合わせ先 TEL：0772(69)0620 Mail：gakkokyoiku@city.kyotango.lg.jp